

科目名	リハビリテーション医学					
分野	専門基礎分野	担当教員	石垣 智恒			
開講時期	2学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60		4			
科目の概要	リハビリテーションの理念、障害の階層とアプローチ、リハビリテーションの評価、リハビリテーション障害学と治療学、リハビリテーション医学の関連職種、高齢者のリハビリテーション、脳卒中のリハビリテーション、運動器リハビリテーション、リハビリテーションと福祉、障害者スポーツについて解説する。					
学習の到達目標	リハビリテーションとは何かについて理解できる。高齢者・運動器・中枢神経系のリハビリテーションや補装具について説明できる。					
成績評価の方法と基準	筆記試験80％、小テスト20％					
使用テキスト	リハビリテーション医学 改訂版4版 全国柔道整復学校協会監修 南江堂					
参考文献	各講義にて配布する資料					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	オリエンテーション、リハビリテーションの理念					
2	リハビリテーションの対象と障害の実態					
3	障害の階層とアプローチ					
4	リハビリテーション評価学(周径、関節可動域)					
5	リハビリテーション評価学(ADL)					
6	リハビリテーション評価学(画像、認知、失調)					
7	リハビリテーション障害学(可動域制限、変形、神経麻痺)					
8	リハビリテーション障害学(脊髄損傷、高次脳機能障害)					
9	リハビリテーション治療学(関節拘縮、肩関節周囲炎)					
10	リハビリテーション治療学(筋力増強法)					
11	リハビリテーション治療学(疼痛、歩行練習、リスク管理)					
12	リハビリテーション医学の関連職種と治療技術(理学療法)					
13	リハビリテーション医学の関連職種と治療技術(作業療法、言語療法)					
14	リハビリテーション治療技術(物理療法)					
15	総合評価(まとめ)					

16	リハビリテーション治療技術(補装具)
17	リハビリテーション治療技術(車椅子、自助具)
18	高齢者のリハビリテーション(障害高齢者の自立度、フレイル・サルコペニア)
19	高齢者のリハビリテーション(認知症、パーキンソン病)
20	脳卒中の分類・特徴・障害
21	脳卒中のリハビリテーション
22	運動器リハビリテーション(骨折)
23	運動器リハビリテーション(骨粗鬆症)
24	運動器リハビリテーション(捻挫、靱帯損傷)
25	運動器リハビリテーション(上肢損傷後症候群、頸肩腕症候群)
26	運動器リハビリテーション(下肢損傷後症候群)
27	運動器リハビリテーション(腰痛症、肋骨骨折)
28	運動器リハビリテーション(アキレス腱障害)
29	リハビリテーションと福祉、介護保険、障害者スポーツ
30	総合評価(まとめ)

(2026年度)